















萩まちじゅう博物館文化遺産活用事業 地域おたから活用人材育成セミナー

萩で何する?コトおこし ディスカッション

住んでいる人も、 関わる人も、 訪れる人も、 楽しく・おもしろく

2022年

3月3日(木) 13:30 ~ 16:30

萩市インキュベーション センター (はぎビズ)

(萩市浜崎町)

一般社団法人 そらの郷

出尾 宏二氏

参加費

500円 (おやつ代) ※会場参加者のみ

2月28日 (月) までに申込みフォーム→ からお申込みください

会場参加:定員10名(先着順) オンライン参加:定員10名(先着順)



NPO萩まちじゅう博物館

萩まちじゅう博物館では、これまで再発見を進めてきた萩ならではの文化 遺産や生活、食、人の繋がりといった「萩のおたから」を次世代に伝えて いくために、萩を訪れる人、萩に関わりのある人、そして萩の人が「萩の おたから」を介して交流できる地域づくりを目指しています。

今回は、徳島県西部の「にし阿波」エリアで、美しい自然風景や多くの歴 史・文化的資源を活かした観光まちづくりを展開する講師が地元で実践さ れている体験プログラム「あわこい」をどんな思いでされているのか、実 際にどんなことをやっているかを一緒に学び、萩でも私たちに何ができる かを考える機会にします。

講師プロフィール:出尾宏二(でおこうじ)氏

一般社団法人そらの郷 事務局次長 にし阿波観光圏 観光地域づくりマネージャー

昭和34年 徳島県小松島市生まれ 昭和53年4月国鉄四国総局入社、昭 和60年 4月四国旅客鉄道株式会社(JR四国)、ワープ徳島支店副支店長を 経て平成25年4月から一般社団法人そらの郷事務局次長として入社、観 光庁の認定する観光地域づくりマネージャーとして活動。

主に旅客営業のセクションで務め、国内旅行の造成、販売、販売促進に関わり、平成20年の 「にし阿波観光圏」の認定の際、JR四国の観光開発として「にし阿波」との関わりを持つ。 現在は「一般社団法人そらの郷」事務局次長として、にし阿波各地の市町村や観光事業者及 び地域の方々と協働して、体感プログラムや着地型旅行商品の開発を行い、観光圏事業の観 光地域づくりマネージャーとして持続可能な観光地域づくりの理念のもと活動中。